



刊夕 日八十月五

港内凌瀆と防波堤 官廳と地元の見解

多年の経験にじっくり合はす 小林所長農林省に出張

石城郡に於ける港灣方面への凌瀆並びに防波堤の築設に本年度度事業は既報の如くは多年の経験による地元の希望と官廳側の意見とが相違するところある爲め小林平土木監督所長は今十八日關係書類の割當額を決し各町村の工事を抱へて急行列車で上京し農林省當局と打合せ中であるが小林所長は来る二十日頃歸平打合せはされた所であるが港内の

大麥と菜種と紫雲英 一毛作二千四百町歩

普及された石城郡の栽培面積 伸びる余地はまだ

石城郡に於ける一毛作は近年非常に普及されて大麥の畑作千八百一町歩五反歩水田四百九町歩合計二千二百四十町歩の収穫三萬五千石に上り次へて過去二、三年間に指導當局の獎勵により異常な栽培増加を見せたものは菜種の百五十町歩殊にこの生産品が先進地茨城を凌駕して優良品の聲譽を上げて居るまた紫雲英の栽培は五百一十町歩で自給餘肥による金肥節約に相當な効果を収めて居るが右二毛作の最も普及して居るものは大麥に於て泉、植田菜種では大浦、錦草野紫雲英にありては大浦一ヶ村の五十七町草野村の四十

田島の大火へ 百五十圓

平町豫定通り

本縣田島町の大火に對して平町から贈る義捐金は大体百五十圓を見込み各區に割當てたが町内二十八區の中豫定通りに寄付金の纏まらないもの胡麻澤に於て四圓二十六錢に對し三圓次へて八幡小路の五圓二十一錢に對する三圓の二區あるため豫定額に満たないか

平分會の資金造成に 海軍々樂隊の演奏

来る二十五日磐女と聚樂館で 三十三名の同隊を迎へ

平町在郷軍人分會に於て分會の活動資金造成のため心組んでゐた軍艦木會の小名濱寄港を好機會とする海軍々樂隊の招聘は来る二十五日愈よ三十三名の同隊を迎へて午後二時

江名信用の組合長

太氏は推されても固辞の模様 賀澤一造氏に決まるらしい

石城郡江名町の信用購買販賣利用組合が重油の購入から組合員一部に猛烈な幹部反對を招き過般の臨時總會に於て漸く落着き告げ事業報告の誤謬に就て引責辭職したる組合長大清左工門氏が理事の補缺選舉に再び絶對多數の信望を受けて當選したので近く行はれる組合長の理事互選に重なる其の要路に推されるものと見られて居るが太氏は之れを固辭する模様であるから結局賀澤一造氏を組合長となすことになるであらうと

常識講座

シャーマン、トラスト禁止法は一八九〇年に米國に制定された法律でトラストが消費者の利益を搾取すると云ふので定められたもの然し其れも滑つて同じ目的を行はれてはゐる由

平に神出鬼没の賊 昨夕から被害頻々

今日眞晝中丸丹で反物四十反 犯人は廿五、六才の男か

平町大町一番地吳服類行商山脇除と同品評並に大麥の品評下宗一方に於て今十八日午前十一時半頃新調の自轉車後部に茶色反物四反の丸丹呂敷に丸丹商店と染ぬくものへ銘仙反物その他三十反及び丸丹十本を包んで載せ居宅前に置いと宗一さんが家内に這入ると間もなく前記の荷物が自轉車諸共盗まれてゐるので直ちに犯人の影を追ひ南町に逃げたことだけは判つたが以後の足がつかず平署では右届出で同時捜査中であるが昨十七日夕刻から平町を通り嵐の様に荒してゐる大町に於て何れも及び白銀町の二戸から何れも店頭に置いた衣類一枚づつを窃取した犯人と同一らしく賊は年令三十五、六才面長の男と目星がついてゐるので今明日中逮捕されるであらうと

平のつしじ

丁度いま見頃
平町自慢の松ヶ岡第一公園の躑躅は遅咲種の幾株かを残すのみで今眞晝に咲き誇つてゐる、全園花に満ちたれた美しさは紅白紫とどどりのケン混ぜて五彩の毛せんを敷いた姿その態を見ても眞に憐麗だと云ふ絶讚の言が吾知らず出た後はたゞ恍惚として花の魅力に引つけられるばかり、麗らかな日和が続く昨日今日の行樂季に園内は毎日花に誘はれる人々に賑はつてゐるが町役場が設備した照明燈や消防組の努力による雪洞の配置もよく夜の眺めもまた一人の美しさで盡にまさる人出を呈してゐる、明土曜から日曜にかけて花も丁度見頃であり兩日は相當の賑はひであるだらう

水道の修理で今 夜断水の區域

平町水道部では五丁目地内の消火栓水修理をなすので今十八日午後九時半から明朝一時頃まで左記區域断水すると五丁目一部、立町、正月町、彌宜町、手摺、鎌田、上川原、下川原、五色町方面全部(以上)

平で苗代の大麥 の品評會

平町農會では来る二十日午後一時から町役場に農事實行委員十餘名を會して苗代の害虫

警炭選手の 日立遠征

六月末か七月初め 磐城炭礦と茨城日立工作所との陸上競技對抗試合は去る昭和七年から創始され磐城から遠征した第一回の合戦は見事に日立を打ち負かしたが第二回の本年試合は来る六月末か七月初め磐城炭礦技師長福島茂氏(同礦病院醫)の引率で遠征する三十名の選手連が目下熱心な練習中であるが今年の戦績は何れが勝つか今から興味視されてゐる

無銭飲食

石城郡泉村居住新湯湯古志郡土地尾村生れ加藤清吉(三)及び同所居住新湯湯生れの宮本清(三)は昨十七日夜小名濱町山田屋飲食店方に於て九圓分を無銭飲食し平署に檢舉されて目下取調中

警炭健保の 運動會

来る二十日高坂グラウンドにて
石城郡内郷村磐城炭礦健康保險組合主催の運動會は来る二十日(日曜)同礦高坂グラウンドに於て午前八時から競技開始二十六種目の番組に約五百名の天狗連が出場の筈であるが呼び物の合戦は町田坑、高坂坑、綴坑、綴工作所等の四ヶ所から各七十名づつをすく

平町の地下 探掘に就て

(三) 一隠士寄書
炭山では稍もすると『平に落す金は大したものだらう』と自慢しますがこれは相互的のもので有りまして、炭會社とて藥品、食糧、日用品類の仕入はほとんどギリギリの最底御座り平町より持つてくのですから實は東京から仕入れるより便宜を得る譯です、いつかは仕入部で無責任な者が居た爲平町商人連は數萬圓に上る貸倒れ損害を受けました其のほか當町として毎年松ヶ岡公園にも多大の経費をかけ無料で各炭礦員及び家族等に演藝や櫻を見せますので會社に對する能率の功は蓋し大したものだと思ひます、されど平町として決して炭礦に感謝してないと言ふのは有りません、出来る事ならあつさり地下の石炭も掘らせたいのです、

なすことになつたが村内二千戸平均額に對し五割増の追加三百五十戸に對する從來の一であること

から同警會議室に招集し當業従事者の健康診断を行ひ横山署長から店頭及び其の附近に於ける衛生上の注意あつたが出席二百四十餘名であつた

岩穴住ひから
四圓七十錢
目録の同業荒し
石城郡湯本町の三畝一九三居住同郡植田町添野生れ日雇業下遠光秀(三)は昨十七日午後三時頃居町三畝の山林内岩穴に居住してゐる日雇業兼野元吉の不在中同岩穴内に忍び竹入り寮口を窃取し同所東南の山林内に隠匿し置きたるを平署に探知逮捕取調中である

果樹の根

群に就て (三)

齋藤石城分場長
これにより尙ほ古くは部分には内部に機械的組織が生じて吸収作用は行はないうで専ら上下の物質の運搬を司るのであります。

根の發育には空氣の流通含水量養分の含量などが關係し又これ等の如何によつて根の形態を異にするのであります。

一般には土壤が肥沃なほど根の分岐が盛んで長さが短くなり瘦せた土地では分岐することが少ないのであります。吾々がよく肥料のあるところまで真直ぐに伸ばしてそこで分岐して居るのを見うけるのであります。土壤が乾燥に失しても亦過濕の場合も根を腐朽せしめるのが普通であります。何等かの原因によつて地下水が高くなつた場合には根の深い部分が全部腐朽するのであります。又土壤中の水溶液の濃度が高すぎても根の生長は著しく害されるのであります。これは鉢植のものに濃厚肥料などをやると枯死するのを見ても解るのであります。この點から考へて一局部にだけ多くの肥料をやることはよくないのであります。樹が大きなれば輪肥でなく全園施肥法によるべきであります。

果樹の根としては西洋梨や葡萄などのいはゆる成らせる果樹は別として普通一般の所謂成る果樹は細根に富むと共に深く入ることも必要であります。それで以前に果樹と土

壤の處で述べました様に深く肥沃なことが望ましいのであります。根が細根に富むと共に深ければ土壤中の養分の利用は充分となり肥料代が節約されるばかりでなく盛果期も長く又乾燥の害を受けることも少なく寒さに對する抵抗力も大きいのであります。

パラソルと日傘

例年御定評を頂く当店特選の
ツルヤ電一四〇
優秀な新柄を豊富に取揃いて

淋病最新薬
美神淋薬
二週分 八、四〇〇
一週分 八、〇〇〇
代理店
山野邊薬局



内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平町南町 電話二五八番

磐城名産特賣所
御土産物には郷
石城みやげ
七濱の生産品
地元産の果實
平みやげ
名菓各種
土の名産が第一
前驛町平

産科 長木村寅次郎
婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士内木宗八
藥局 藥劑師立蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番

東神火災保險株式會社
東京火災保險株式會社
東洋火災保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所 福島縣平町七丁目
電話三三九番 二九五番
本社 東京市日本橋通り三丁目
仙臺支店 仙臺市大町三丁目

(磐城共濟病院) 福島縣平町電六四一
院長 山謙一郎 (電話六四一)
副院長 山謙二郎 (電話三七〇番)
內科 醫學博士 五十嵐雄二
產婦人科 醫學博士 齋藤七五三男 (電話二七二番)
外科 醫學博士 齋藤七五三男
皮膚泌尿科 醫學士 前澤正
器病科 花柳病科 醫學士 山謙一郎
X光線科 醫學博士 石山謙
物理療法科 技術員 石山謙
衛生試驗所 醫師 高木利雄
藥局 藥劑師 吉本孝平
事務局長 鈴木木寶雄
(每日午前八時より午後十時迄診療)
病室完備 入院隨意

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は **三三屋** 平町 田町
ガソリン
モビール油
日本株式會社
石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
支店 郡山市駅前通 電話長八二三
支店 茨城縣本郷前 電話長平濁七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

石炭
コークス
炭
平町郵便局通り
水野石炭店
電話二九九番

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一番

優良品の自慢
天然加里肥
安價で効果的な
最も適應する作物!
蔬菜 馬鈴薯 里芋 しょうが 類
○前項ではトマト、茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を興へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壤を悪化する虞は絶対にありません
一俵 參拾錢 (大量取引は特に割引致します)
製造販賣 金成國雅
平町鎌田 電話 六八八番

貨物自動車の御用命
に應じます
一級印刷物も御引受致します
新しいわき新聞社